UP55N-100H-VR-D0

最大100 Wまでのレーザー出力測定用サーマルディテクタ。

プロダクトファミリーの主な特長

この製品は廃止されました。新製品については、このページを確認してください。

モジュール概念

お使いのディテクタのパワー能力を増加：4つの異なる冷却モジュール

ハイ・ピーク・パワー・ボリューム・アブソーバー

- 高密度ビームに最適
- A平均出力密度700放射照度(W/cm^2) が反復パルスによって生じる劣化を防止します。

55 MM Øアパーチャ

55 mm Øアパーチャの大型アパーチャは最大型ビームに対応しています。

の高平均出力

水冷式ユニットを備えた連続出力最大200 W までの高平均出力

エネルギーモード

最大500 Jのシングルショットエネルギーを測定

スマートインターフェース

すべての較正データを収容

互換性のあるスタンド

STAND-S-443

仕様

測定性能

最大平均出力（連続）	100 W
最大平均出力（1分）	100 W
ノイズ等価出力[1]	15 mW
スペクトル領域[2]	0.3 - 2.5 µm
標準上昇時間[3]	4 s
出力較正不確実性[4]	±2.5 %
繰り返し性	±0.5 %

1. 公称値。実際値は測定システムの電気的ノイズに応じて異なります。
2. このスペクトル域は較正トレーサビリティを参照しています。
3. 予測付。
4. 出力による線形性を含む。

測定性能（エネルギーモード）

最大測定可能エネルギー[1]	500 J
ノイズ等価エネルギー[2]	0.25 J
最小繰り返し期間	11.1 s
最大パルス幅	433 ms
エネルギー較正不確実性[3]	±5 %

1. 360 µsパルス用。長パルス (ms) により高いパルスエネルギー、短パルス (ns) により低いパルスエネルギーが可能。
2. 公称値。実際値は測定システムの電気的ノイズに応じて異なります。
3. 単発エネルギー較正をお求めの場合

損傷閾値

最大平均出力密度[1]	700 W/cm²
最大エネルギー密度[2]	6 J/cm²

1. 1064 nmで、10 W CW。May vary with wavelength and average power.
2. 1064 nmで、7 ns、10 Hz。May vary with wavelength and pulse width.

物理的特徴

冷却	対流（放熱板）
開口直径	55 mm
吸収材	VR
寸法	89H x 89W x 106D mm
重量	0.93 kg

注文情報

UP55N-100H-VR-D0	201935
UP55N-100H-VR-IDR-D0	203381
UP55N-100H-VR-BLU-D0	203697
UP55N-100H-VR-INT-D0	202645

仕様は予告なく変更される場合があります。仕様の全容については、ユーザーマニュアルを参照してください。

本製品にご興味をお持ちですか？

見積をリクエスト

gentec-eo.com/ja/contact-usで最寄りのセールス担当者をお探しください